

～ 一般会計総額 **357億6千万円** の補正 ～

- 1 第2波に備えた医療・介護等提供体制の整備
- 2 感染防止対策の強化、「新しい生活様式」への対応
- 3 事業の継続と雇用の維持、県民生活への支援
- 4 経済活動の回復、アフターコロナに向けた取組み
- 5 その他

●は「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」活用

★は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」活用

1 第2波に備えた医療・介護等提供体制の整備

(単位:千円)

(1) 医療提供体制の整備

○ 医療機関の感染患者受入れに必要な設備整備支援の拡充(4月補正:238,000)	1,514,000	●
・第2波に備えた備品(人工呼吸器・簡易陰圧装置等)や重点医療機関向け高度医療設備整備への支援		
○ 新型コロナ感染症患者等の一般・重症病床確保のための空床補てん(4月補正125,000)	3,350,000	●
・第2波、第3波に備えた一般・重症病床の確保(単価引上げ及び期間拡充(平均200床、1年間分))		
○ 新型コロナ疑い患者受入れのための救急・周産期・小児医療機関の院内感染防止対策	1,170,000	●
・感染防止や一定の診療体制確保に必要な対策について、対象医療機関の規模に応じて支援(99床以下:2千万円、100床～:3千万円+100床ごとに1千万円、患者受入れの場合1千万円加算)		
○ 医療機関や薬局、訪問看護ステーション等の感染拡大防止対策への支援	2,280,000	●
・消毒等の徹底や研修、患者の動線分離などの対策への支援(病院:200万円+5万円×病床数 等)		
○ 医療機関の診療体制確保・再開等への支援	69,600	●
・クラスター等発生時の医療機関等への対策支援チームの緊急派遣 ・感染症患者の搬送受入れ調整を行うコーディネーターの設置 ・感染者発生により休業・診療縮小した医療機関の診療再開を支援 ・重症患者を診療する医療従事者の派遣体制確保 ・感染症対応で手薄となる救命救急センター等への医師派遣		
○ 富山大学附属病院の感染症病床の整備への支援	30,650	★
・第二種感染症指定医療機関の指定病床を1床から3床に増床するために必要な施設改修等を支援		
○ 医療従事者等への慰労金の交付	3,820,000	●
・医療従事者等への慰労金の交付(1人当たり:感染者受入れ医療機関等:20万円、その他:5万円)		
○ 医療従事者への特殊勤務手当支給への支援	43,000	★
・感染リスクを伴う業務を行う医療従事者に対し、手当を支給する医療機関への支援		
○ 薬剤師の応援派遣や薬局の業務継続・再開への支援	2,000	●
・感染等で業務ができなくなった薬剤師が勤務する医療機関・薬局への応援派遣や業務再開への支援		

## (2) 介護等提供体制の整備

○ 介護サービス事業所の感染防止対策・再開等への支援	2,599,949	●
・感染防止対策に要する物品購入や外部専門家等による研修実施、再開時の利用調整等への支援等		
○ 介護施設における多床室の個室化改修への支援	40,000	国10/10
・感染拡大防止のため個室化に改修する特別養護老人ホーム等への支援(@978千円/床、各4床、10施設分)		
○ 障害福祉サービス事業所の感染防止対策・再開等への支援	738,150	国10/10、●
・感染防止の環境整備や研修実施、就労系サービスの機能強化の支援等		
○ クラスター発生等を受けた福祉施設等の感染症予防対策の啓発強化	48,600	●
・介護・障害福祉サービス事業所や保育所等の感染予防強化のためのセミナー開催や啓発等の強化		
○ 感染症患者発生時等の介護・障害福祉サービス継続への支援	35,000	国2/3★
・衛生用品や人件費のかかり増し経費、休業した施設の入所者を受け入れる施設への支援等		
○ 社会福祉施設等への応援職員派遣への支援(4月補正2,500)	6,240	国10/10
・入所者や職員が感染した施設への応援職員の派遣に係る経費を支援		
○ 介護・障害福祉サービス従事者等への慰労金の交付	2,490,000	●
・施設・事業所の職員等への慰労金の交付(1人当たり:感染者発生施設:20万円、その他:5万円)		

## 2 感染防止対策の強化、「新しい生活様式」への対応

○ 地域外来・検査センターの設置及び運営	28,448	国1/2●
・「かかりつけ医」からの紹介でPCR検査を実施する地域外来・検査センターを各医療圏域に設置		
○ 妊婦のPCR検査費用や妊産婦に対する寄り添い型の支援	58,200	国10/10
・希望する妊婦のPCR検査費用の支援や感染後退院した妊産婦への訪問等の実施		
○ 保育所・幼稚園・放課後児童クラブ等の感染防止対策への支援	858,600	国10/10、●
・保育所、幼稚園、放課後児童クラブ等におけるマスク・消毒液等の整備や感染防止研修等への支援(@50万円)		
○ 学校における感染症対策や家庭学習支援等の裁量的な学校再開対策への支援	337,000	国1/2★
・各学校の実情に応じた感染症対策や家庭学習支援等を支援(小中:100~200万円、高校・特支:300万円)		
○ 高校生等の新型コロナウイルス感染防止対策の強化	259,918	★
・広域通学者の多い高校生等(県立・私立)の感染防止対策として、マスクを配布		
○ 特別支援学校の通学用バスの感染防止のための増便(4月補正16,000)	112,000	国1/2★
・基礎疾患等を有する児童・生徒が在籍する特別支援学校の通学用バスを3密回避のために増便		
○ 公共交通事業者等の感染防止のための運行協力への支援	117,000	★
・3密回避のために減便を控え運行する公共交通事業者(鉄軌道・路線バス)等に対する支援		
○ 地域公共交通における感染拡大防止対策への支援	50,000	★
・地域公共交通事業者の駅等の衛生対策や感染防止のための車両備品整備等を支援		
○ 富山きときと空港及び伏木富山港の感染防止対策の強化	5,300	★
・感染防止対策のため、サーモグラフィの設置や消毒液・フェイスシールド等を配備		

○ 理美容業・接骨院等の接触を要する衛生関係事業者の感染防止対策への支援	140,000	★
・社会生活を維持する上で必要かつ直接の接触を要するサービスを行う事業者等の感染防止対策を支援(定額5万円(事業費62,500円以上を対象))		
○ 児童相談所の感染拡大防止対策及びオンライン相談の実施	4,700	国1/2、●★
・マスク・消毒液等の衛生対策やオンライン相談、両親が感染した子どもの一時保護に備えた体制強化		
○ 避難所への感染症対策の救援物資の整備	10,800	★
・大規模災害時の避難所における備えとして、マスクや消毒液、非接触型体温計を備蓄		
○ 学校と家庭間の双方向オンライン学習推進のための環境整備	96,600	国1/2、★
・県立高校のオンライン学習の推進のため、生徒用貸出PCやモバイルルーターの配備、学校LAN環境の増強等		
○ 夏休み期間中の授業実施に対応した教科非常勤講師の配置拡充	67,759	★
・夏休み期間中(5週間)の授業実施に必要な教科非常勤講師の配置拡充(小・中・高・特支328名)		
○ 私立高校の学習指導員等の追加配置への支援	9,000	国1/2★
・感染症対策や授業の遅れへ対応するための学習指導員等の人材配置への支援(@100万円/校)		
○ 新型コロナの感染防止、県民生活の支援、産業振興のための情報発信力の強化	75,000	★
・「新しい生活様式」の浸透を図るとともに今後の感染拡大(第2波)に備え、広報・啓発活動を強化		
○ みんなで創る「とやまっ子楽しみプラン」発信事業	8,200	★
・アフターコロナ後の家族の触れ合いや楽しみ方を発信、社会全体の子育てを楽しむ機運を醸成		
○ 新たなエコライフを目指す環境先端県とやま発信事業	4,000	★
・本県の先駆的な取組みの動画配信、環境に配慮した「新しい生活様式」のニューエコライフ実践コンテスト		

### 3 事業の継続と雇用の維持、県民生活への支援

	(単位:千円)	
○ 実質無利子(3年間)・無担保の新型コロナウイルス感染症対応資金の拡充(4月補正28,090,700)	10,360,000	国単 (利子補給は国10/10)
・融資限度額を3千万円から4千万円に引上げ、融資枠も1,080億円から1,480億円に拡充		
○ 地域企業再起支援事業の拡充(4月補正300,000)	700,000	国2/3★
・中小企業・小規模事業者の販路開拓・売上向上や新商品開発等を支援する補助金の増額		
○ 社会保険労務士の派遣による相談体制の強化(4月補正5,800)	5,800	★
・雇用調整助成金の申請に関する助言や労働相談等に対応する社会保険労務士の配置期間延長		
○ 技術専門学院におけるオンラインによる職業訓練の実施	11,000	国1/2★
・技術専門学院において、オンラインによる職業訓練を実施するための環境整備		
○ 富山勤労総合福祉センターへの貸付	79,000	
・とやま自遊館及び呉羽ハイツを運営する富山勤労総合福祉センターへの貸付		
○ 生活福祉資金貸付原資の増額(4月補正300,000千円)	1,000,000	国10/10
・個人向け緊急小口資金・総合支援資金の特例措置に係る貸付原資を県社協へ追加交付(緊急小口資金と総合支援資金を合わせて80万円貸付可、償還免除制度もあり)		

○ 低所得ひとり親世帯への臨時給付金	60,000
・臨時特別給付金の交付(県は町村分所管、1世帯5万円+2子以上3万円/人+収入大幅減少の場合5万円)	
○ 生活困窮者向けの住居確保給付金	6,660
・収入が減少し、住居を失った又は失うおそれがある者に対する家賃交付(県は町村分所管 @37千円/月)	
○ 高校生の奨学給付金の増額(4月補正121,209)	33,410
・住民税非課税世帯の高校生を対象にオンライン学習の通信費に配慮し、奨学給付金を1万円増額	
○ 県立大学における家計急変学生への支援(授業料減免措置の拡充)	4,288
・家計急変で所得が減少した世帯の授業料減免対象を拡大(1年生を2~4年生と同様の制度まで拡充)	
○ 新型コロナウイルス感染症SNS相談窓口の設置	8,500
・夜間(18時から21時、休日含む)に若者等が利用しやすいSNSによる相談窓口を開設	
○ 新型コロナウイルス感染症に対応した心の健康センターの相談体制の強化	5,000
・心の健康センターでのオンライン相談環境の整備や電話相談窓口の拡充(電話相談員1名→2名等)	
○ DV被害防止のためのオンライン相談体制の整備、SNS広告による啓発強化	2,000
・DV被害の深刻化等に対し、オンライン相談の体制整備やSNS広告による啓発を強化	

#### 4 経済活動の回復、アフターコロナに向けた取組み

	(単位:千円)
○ 富山県ゴー・トゥ&ウエルカム・ホーム促進事業	423,000
・国の「Go To Travelキャンペーン」と連携した県内宿泊者への特典付与、誘客プロモーションの実施	
○ 立山黒部観光PR・キャンペーン等への支援	63,000
・3密対策徹底のPRや夏・秋の集客に向けた誘客キャンペーン、ロープウェイ整備調査等への支援	
○ 東京便利用促進のための旅行商品造成への支援	30,000
・国の「Go To Travel キャンペーン」等に合わせた東京便を利用した県内を巡る旅行商品の造成を支援	
○ NEWコンテンツを活用した首都圏魅力発信事業	7,500
・首都圏女子を対象としたオンライン交流会の開催や首都圏メディアを活用した情報発信	
○ 日本橋とやま館「上質なとやま」NEW LIFE STYLE事業	29,000
・富山の魅力を表現したシールドカーテンの設置や「富山の食の魅力発信イベント」の開催等	
○ オンライン観光モデル事業	7,000
・県内観光地や特産物等をテーマとした「富山県の魅力体験」オンラインイベントの開催	
○ 多言語の観光案内デジタルツールの製作	6,000
・ICやQRコード等を活用した多言語の新たな観光案内デジタルツールの製作	
○ MICE誘致推進事業	4,000
・新型コロナウイルスの影響収束後を見据え、本県での学会等の開催に向けた誘致を強化	
○ 県立高校へのスマート農業用機械等の導入	90,050
・今後の人手不足への対応として、スマート農業の知識・技能を有する人材育成に必要な機械整備	



○ 畜産スマート農業推進事業	9,500
・大規模酪農家でのセンサーを用いた牛の行動観察の省力化支援及び農業高校生の実習機会提供	国10/10
○ 加工業務用野菜の安定出荷の支援	6,800
・加工業務用野菜(たまねぎ・キャベツ)の安定出荷のため、出荷時期調整に必要な冷蔵庫保管費等を支援	★
○ 県産水産物の学校給食への提供支援	110,000
・シロエビやホタルイカ等の学校給食への提供(6回)を通じ、本県水産業への児童生徒の理解を促進	国10/10
○ 公共建築物等木材利用推進事業	3,000
・公共建築物の整備を計画している市町村等を対象に専門家による設計や木材調達への助言等	★
○ 日本酒の輸出拡大に向けた施設整備への支援	5,150
・輸出先国のマーケットの急速な回復に備え、日本酒の輸出拡大のための冷蔵施設整備を支援	国10/10
○ とやまの地酒・農林水産物連携企画支援事業	2,600
・消費が低迷している地酒のV字回復を図るため、県産農林水産物とのセット商品の企画・販売を支援	★
○ アフターコロナを見据えた首都圏等に向けたイメージアップ戦略の推進	16,000
・本県の雄大な自然風景等の映像を首都圏等の電車内で放映し、「癒し」のイメージを発信	★
○ アフターコロナ時代を見据えた経済社会構想検討会議の設置	6,200
・Withコロナ、アフターコロナ時代の新しい経済社会を構想し、本県の発展・飛躍に向けた戦略を検討	★
○ アフターコロナ時代における富山ものづくり産業検討会の設置	4,500
・Withコロナ、アフターコロナ時代の新しいものづくり産業の在り方を議論し、施策の方向性を検討	★
○ 県内全域の光ファイバー網整備推進事業	1,860,000
・災害対応強化や5G基地局・ICT教育環境整備の基盤となる光ファイバー網の整備促進を支援	★
○ 地域企業再起支援事業 デジタル革命推進枠を創設【再掲】	200,000
・アフターコロナを見据えたデジタル革命への対応を支援、補助金の上限額を増額(100万円→200万円)	★
○ 庁内LANネットワークの強靱化対策	105,000
・感染症拡大や災害時にテレワークの大規模展開が可能な庁内LANネットワークの再構築(R②は設計)	★
○ ポスト・コロナ対策Web会議等モデル事業	7,200
・オンライン会議やセミナー配信のできるWeb会議室の整備やモデル会議開催・運営マニュアル作成	★
○ TOYAMA2020 高校野球大会、高校・中学スポーツ交流大会開催への支援	21,000
・全国高校野球選手権大会、全国高校総体、全国中学校体育大会等の県内代替大会開催への支援	国10/10、★
○ 新型コロナに対応した舞台芸術特別公演の開催及び映像配信	9,800
・発表機会の創出のため、舞台芸術の特別公演の開催や県民芸術文化祭の映像配信の実施	★
○ 「新しい生活様式」に対応した舞台芸術活動への支援	7,000
・感染症対策を実施した上で舞台公演を行う芸術文化団体に対するホール等施設使用料への支援	★
○ アフターコロナ・リモート教室等モデル芸術文化活動への支援	5,000
・芸術文化団体等が行うweb配信によるリモート教室等のモデル的な取り組みへの支援	★

## 5 その他

(単位:千円)

- 新型コロナウイルス対策応援基金への積立て 46,000  
寄附申込みの増加に対応し、積み増しするもの(議員期末手当減額分7,742を含む) 寄附金等
- 新型コロナウイルス感染症対策予備費 500,000  
感染拡大の第2波や経済の急変等に備えて、機動的に対応するための予備費の増額 ●★
- 中止・延期した事業の減額 ▲309,882  
聖火リレー開催費や富山マラソン、TGC富山2020など、中止・延期した事業について減額するもの

### 【参考:専決及び予備費での対応(4月補正以降)】

(単位:千円)

- 富山県事業持続化・地域再生支援金 3,000,000  
中小企業・個人事業主等が実施する「新しい生活様式」等に対応するための取組みを支援 専決5/15★
- 「食事提供施設」新型コロナウイルス感染防止緊急対策事業費助成金 210,000  
食事提供施設の感染防止対策を支援(飛沫感染防止アクリル板等の整備) 予備費5/5★
- 学校再開に伴う感染防止対策や授業の遅れ対策の実施 267,000  
県立学校での消毒液や教職員用マスク等の配備及び夏休み期間中の授業実施のための大型冷風扇の導入、小学校及び特別支援学校への緊急スクール・サポート・スタッフの配置 専決5/28★
- 運転免許センターの感染防止対策 7,000  
混雑回避のため、受付時の整理番号制の導入や講習会場の増設等を実施 専決5/28★
- ひとり親家庭応援事業 49,000  
経済的負担の影響の大きい「ひとり親家庭」を支援するため、市町村と共同でお米券を配付 予備費5/19★
- とやまっ子エールごはん緊急支援事業 8,600  
ひとり親家庭等を対象にこども食堂などが行う弁当提供や冷凍庫等の備品購入への支援 専決5/28★
- 県内在住の県外出身大学生等への「富富富」等の配付 15,000  
外出自粛等の影響下にある県内在住の県外出身大学生等を支援するため、富富富等を配付 予備費5/13★
- 新型コロナウイルス感染症対策応援基金の設置(積立金) 54,874  
医療従事者等を支援するための基金の設置(寄附分50,000、知事等報酬減額分4,874) 専決5/8,5/13★